



輪・話・和

WA WA WA

令和6年5月27日 発行

新年度がスタートして、まもなく2ヶ月になります！

新年度がスタートして早いものでまもなく2ヶ月が過ぎようとしています。どことなくぎこちなかった子どもたちの表情も、少しずつ自分らしさが表れてきました。朝登校指導で子ども達の様子を見守っていると、高学年の人達が中心になり固まってみんなで登校できています。少し残念なのは挨拶です。「おはようございます」と挨拶をしても返ってくる「おはようございます」の声は少ないことです。子ども達には、元気に挨拶をして1日のスタートを切ってほしいと思います。もうすぐ雨が多くて蒸し暑く気持ちも曇りがちな季節がやってきますが、体調に気を付けてこの季節を乗り切りましょう。

家庭訪問・学習参観・PTA総会ありがとうございました

4月19日(金)は今年度最初の学習参観でした。多くの保護者の皆様に来校いただき子どもたちの学習の様子を参観いただきました。どの学級でも学習に対して熱心に取り組む子どもたちの姿が見られ、うれしく思いました。同時にPTA総会が開催され、今年度の議案が承認されました。

また、4月23日(火)～4月30日(火)までの5日間、家庭訪問にご協力いただきありがとうございました。短時間での訪問でしたが、聞かせていただいた貴重なお話を今後の指導に生かしていきたいと思えます。

命の教育プロジェクト

宇陀アニマルパークから来校いただき、毎年実施している命の学習を1年生対象に実施しました。「人間と動物はつながっている」という主題でお話を聞きました。動物を野生動物、家畜、ペットの3つに分類し、それぞれが住んでいるところや人間との関わりについて考えました。指導員さんの話し方がとてもユーモアがあり、分かりやすく説明していただいたので、1年生にとっては楽しく、貴重な時間になったと思います。2学期には、校外学習で実際に宇陀アニマルパークに行き学習する予定です。



救命救急講習実施

もうすぐプール開きです。毎年この時期に行っている教職員対象の救命救急講習を広陵広域消防の方と女性消防団の皆さんに来校いただき今年度行いました。実際の場面を想定し胸骨圧迫、AEDの使い方を中心に小グループに分かれて研修しました。また、研修のまとめとして子どもが溺れたことを想定してのシュミレーション研修も行いました。学んだことを使わないのが一番なのですが、いざという場面で勇気をもって行動が起こせるように、真剣に受講しました。



体力テスト実施

5月23日(木)に4, 5, 6年生対象で今年度の体力テストを実施しました。本校ホームページでもお伝えしたように、ソフトボール投げは時間がかかるため別日に行い、それ以外の種目である50m走、反復横跳び、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、そして昨年度に引き続き今年度も広陵町と畿央大学との連携事業である「足育」により、畿央大学の先生に足指の握力測定と足裏の形をスキャンして見てもらいました。足の指で掴む力や土踏まずの形成は日常の運動に大きく影響するとのことでした。畿央大の先生によると普段から運動をしている時間が多い子は、足の指で掴む力も強い傾向にあるようです。また、この日は広陵町教育委員会の春季学校訪問の日でもあり、植村教育長をはじめ10人の教育委員会の方が来校され、子ども達の様子を見られました。



災害復興支援特別基金

昨年度、児童会が中心となって、石川能登半島地震により被災された皆さんに義援金(73,567円)を募り日本財団「災害復興支援特別基金」の方へ寄付を行いました。それに対して、お礼の手紙が学校の方に届きました。西小学校のみんなの温かい気持ちがしっかりと届いたようです。被災地の方々の一日も早い復興を祈るばかりです。

